

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・研究課題名： 食道癌に対する胸腔鏡下手術の安全性と根治性に関する研究
- ・目的： 食道癌に対する胸腔鏡下手術のメリット・デメリットを明らかにし、一般に広く普及する

術式となり得るかどうかを検討する。

- ・研究期間： 承認日 ~ 2025 年 3 月 31日
- ・研究対象： 2012年 1月 1日 ~ 2024年 3月 31日

利用し、又は提供する試料・情報の項目

：術前データ（身長、体重、血液生化学検査、単純X線検査・CT・PET-CT・透視検査・内視鏡検査の画像評価、術前合併症を含む臨床情報）、術中動画を含めた手術記録、麻酔記録、術後経過に関するデータ（血液生化学検査、単純X線検査・CT・PET-CT・透視検査・内視鏡検査の画像評価、術後合併症を含む臨床情報）、切除標本の病理組織学的所見のデータ、再発の有無や術後生存期間等の長期予後に関するデータ

利用する者の範囲

：埼玉医大国際医療センター消化器外科 佐藤 弘
宮脇豊、櫻本信一

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

： 埼玉医大国際医療センター消化器外科 佐藤 弘